大 (呼吸器·神経·膠原病内科部門) ♣ 久留米大学病院



1 プログラムの名称

久留米大学内科専門専修プログラム

2 研修期間

3年

3 募集要項

内科専門医研修プログラムに準ずる。

4 診療部長・指導医数

診療部長:星野 友昭

呼吸器専門医 15名 神経内科専門医 4名 呼吸器指導医 11名

神経内科指導医 2名

リウマチ専門医 7名 リウマチ指導医 4名

5 主な連携施設

国立病院機構九州医療センター、国立病院機構福岡病院、 済生会二日市病院、久留米総合病院、田主丸中央病院、 朝倉医師会病院、公立八女総合病院、筑後市立病院、 長田病院、佐賀県医療センター好生館、 国立病院機構嬉野医療センター、標津町立病院(北海道)、 愛媛大学病院

6 プログラムの特色

当科の特色は、呼吸器・神経・膠原病内科3つの分野をそれぞれ専 攻することができます。また、感染症やアレルギー性疾患も多く診 療しているため、内科疾患を幅広く経験することができます。

2018年から内科専門医のカリキュラムは総合内科、救急医学、循 環器学などの13領域の履修をする必要があります。

当科は、6領域(呼吸器・神経・膠原病・感染症・アレルギー・救急) を中心とした履修が可能です。専門領域のみでなく、一般内科の 基本的な診療能力が備わった総合内科医育成を目標にしていま す。特に"臨床が強い医師"の育成に重点が注がれ、地域医療を担 う多くの医師の養成を目標として、今後も、星野 友昭 主任教授(呼 吸器部門)と立石 貴久 准教授(神経部門)と井田 弘明 教授(膠原 病部門)と協力し、全身を幅広く診られる専門医の育成を目指した いと考えています。

7 診療部長から一言

当科は伝統的に臨床に強く、general physicianの育成に定評が あり、これまでもたくさんの開業医を養成してきました。現在は3 つの専門分野(呼吸器、神経、膠原病内科)に分かれています。各医 局員は専門医の資格を取得し、専門性を追求するために、日夜励 んでいます。しかしながら、一般内科もおろそかにせず、実力のあ る総合内科医育成も目標にしています。

8 連絡先•担当者

久留米大学内科学講座呼吸器神経膠原病部門(第一内科)

Tel.: 0942-31-7560. Fax: 0942-31-7703

http://kurume-ichinaika.com/

E-mail: tokitou_takaaki@kurume-u.ac.jp

担当者・医局長 時任 高章

9 研修プログラムのURL

日本内科学会 http://www.naika.or.jp/

